

統計局からのお知らせ

1 本日の公表データ

■労働力調査(基本集計:平成 26 年 2 月分)

- 就業者数は 6283 万人と,1 年前に比べ 41 万人増加。14 か月連続の増加。
- 完全失業者数は 232 万人と,1 年前に比べ 45 万人減少。45 か月連続の減少。
- 完全失業率(季節調整値)は 3.6%となり,前月に比べ 0.1 ポイントの低下。

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/index.htm>

■消費者物価指数(全国:平成 26 年 2 月分)(平成 22 年=100)

- 総合指数は 100.7 と,前月と同水準,1 年前に比べ 1.5%の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数は 100.5 と,前月に比べ 0.1%の上昇,1 年前に比べ 1.3%の上昇。
- 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 98.3 と,前月に比べ 0.1%の上昇,1 年前に比べ 0.8%の上昇。

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/tsuki/index-z.htm>

■消費者物価指数(東京都区部:平成 26 年 3 月中旬速報値)(平成 22 年=100)

- 総合指数は 99.8 と,前月に比べ 0.4%の上昇,1 年前に比べ 1.3%の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数は 99.7 と,前月に比べ 0.5%の上昇,1 年前に比べ 1.0%の上昇。
- 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 98.0 と,前月に比べ 0.5%の上昇,1 年前に比べ 0.4%の上昇。

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/tsuki/index-t.htm>

■消費者物価指数(東京都区部:平成 25 年度平均速報値)(平成 22 年=100)

- 総合指数は 99.3 と,前年度に比べ 0.5%の上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数は 99.4 と,前年度に比べ 0.4%の上昇。
- 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は 97.9 と,前年度に比べ 0.1%の下落。

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/nendo/index-t.htm>

■平成 25 年平均消費者物価地域差指数(51 市(※)平均=100)

- 総合指数(持家の帰属家賃を除く)を都道府県庁所在市別にみると,最も高いのは,横浜市の 106.0 で,次いで東京都区部が 105.9,さいたま市が 103.3 などとなっている。

一方,最も低いのは,宮崎市の 97.1 で,次いで秋田市が 97.3,奈良市が 97.4 などとなっている。

(※)51 市とは都道府県庁所在市(東京都については東京都区部)及び政令指定都市(川崎市,浜松市,堺市及び北九州市)のことである。

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/sokuhou/chiiki/index-c.htm>

■家計調査(二人以上の世帯:平成 26 年(2014 年)2 月分)

- 消費支出は,1 年前に比べ実質-2.5%と,6 か月ぶりの減少。消費税率引上げ前の駆け込みによる増加が引き続き見られるものの,大雪など天候不順の影響により,消費支出は一時的に減少。

○勤労者世帯の実収入は,1年前に比べ名目 0.6%と,12 か月連続の増加。

<http://www.stat.go.jp/data/kakei/sokuhou/tsuki/index.htm>

2 統計局ホームページの新着情報

・3月28日 小売物価統計調査 全品目(平成26年2月分(東京都区部 平成26年3月分))

<http://www.stat.go.jp/data/kouri/doukou/3.htm>

★★ 統計調査にご理解・ご協力をお願いします ★★

配信先の変更・配信中止など

⇒ <http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見,ご感想,配信に関するお問い合わせなど

⇒ stat_m-news@soumu.go.jp